

タケが侵入しやすい人工林の条件 解明と効果的な駆除技術の開発

背景

竹林の拡大による人工林の荒廃を防ぐため、タケが拡大しやすい環境条件を明らかにするとともに、効果的に駆除する技術が求められていました。

成果の内容

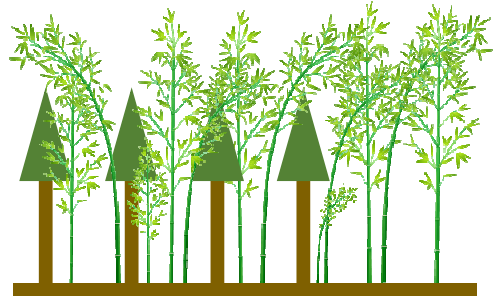
タケが侵入しやすい人工林の条件を明らかにし、除草剤を用いてタケを効果的に駆除する方法を確立しました。

(1) タケが侵入しやすい人工林の条件

以下の特徴を持つ人工林で優先的なタケ対策が必要



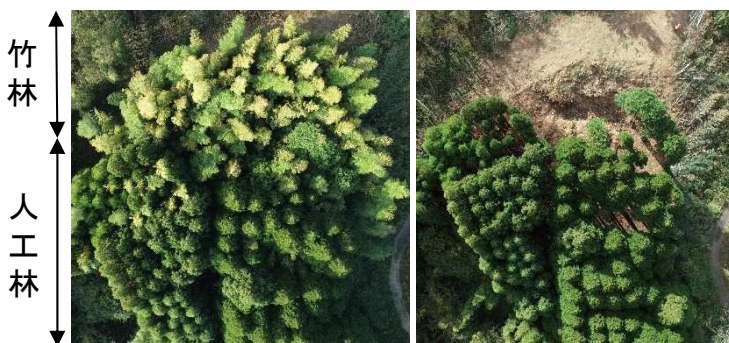
樹冠疎密度が低い(目安:60%以下)
明るい場所にタケが繁茂しやすい



若齢林(目安:25年生以下)
樹高がタケより低いと競争に負ける

(2) タケを効果的に駆除する方法

伐採と除草剤の切株注入を冬→夏→冬・・・と3期連続で処理すると効果的



侵入竹と侵入元となる竹林のタケを伐採 除草剤を切株に注入(10ml注入)

【研究部のコメント】

○タケの生態的な特性を理解することで効果的な対策につながります。

(森林林業部)